

第2回 五十通り南道路整備沿道協議会

次 第

令和6年11月13日（水）17:00～

神田公園区民館 4階 洋室A

1. 開 会
2. 挨 拶
3. 会長の挨拶
4. 議 事
 - (1) 第1回協議会のふりかえり
 - (2) 五十通りの道路整備について
 - (3) 協議会の周知について
5. その他
(次回日程など)
6. 閉 会

☆ — ☆ — ☆ — ☆ — ☆ — ☆ — ☆ — ☆ — ☆ — ☆ — ☆ — ☆ — ☆ — ☆ — ☆

《配布資料》

- ・ 次第
- ・ 席次表
- ・ 五十通り道路整備沿道協議会設置要綱
- ・ 【別表】五十通り道路整備沿道協議会委員名簿
- ・ 第1回 五十通り道路整備沿道協議会 議事要旨
- ・ 第2回 五十通り道路整備沿道協議会説明資料（A3資料）
- ・ 五十通りだより（第1号）

第2回 五十通り 道路整備沿道協議会

令和 6 年 11 月 13 日

千代田区 環境まちづくり部 道路公園課

目次

1.第1回協議会のふりかえり	1
2.ご意見、ご質問に対する対策案	4
3.街路樹の樹種選定について	5
4.整備スケジュール	7

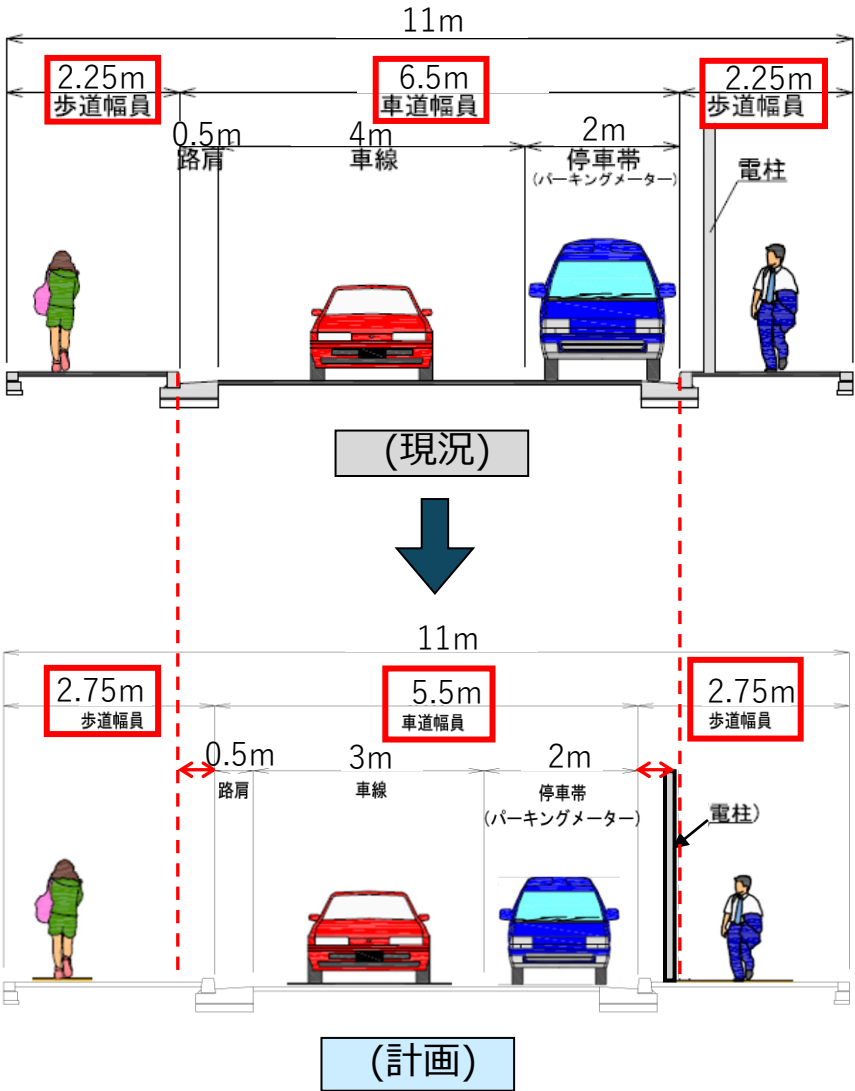
1.第1回協議会のふりかえり

【主な整備内容】

- ①歩道の拡幅
- ②バリアフリー化（歩道の勾配・段差の解消）
- ③交差点の防護柵・車止めの設置（歩行者の安全性向上）
- ④歩道の修景、保水性ブロック舗装
- ⑤車道の打ち換え
- ⑥街路灯LED化（環境配慮・省エネ）
- ⑦街路樹の検討

①歩道の拡幅

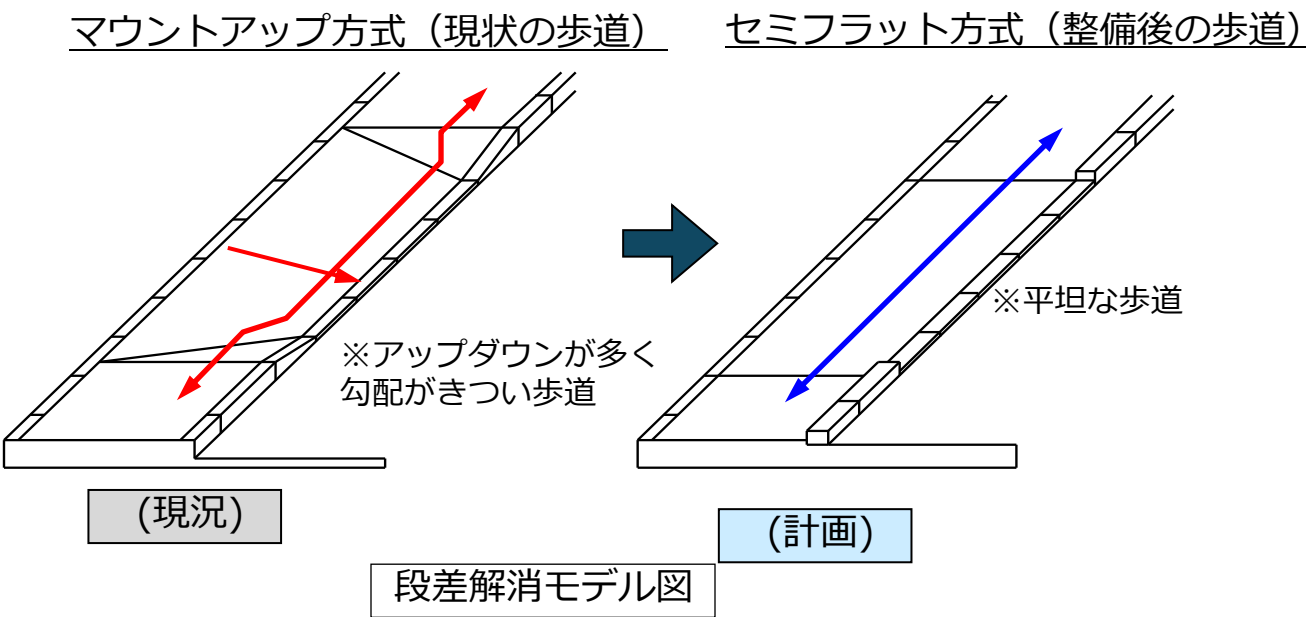
- 歩道の幅を片側50cmずつを広げます。
(幅員2.25m→2.75m)



※電柱の移設については、現在協議中です

②バリアフリー化（歩道の勾配・段差の解消）

- アップダウンが少なく、歩きやすい歩道にします。



【例】



五十通りの歩道の現状



一八通りの整備済み歩道

1.第1回協議会のふりかえり

③交差点の防護柵設置・車止めの設置（歩行者の安全性向上）

- ・歩行者の安全性向上のため、防護柵や車止めを設置します。



④歩道の修景、保水性ブロック舗装

- ・歩道のアスファルト舗装をインターロッキング舗装に変えます。
- ・舗装のパターンや色合いは今後協議会で検討していきます。



1.第1回協議会のふりかえり

⑤車道の打ち換え

- ・老朽化している車道の舗装を打ち換えます。

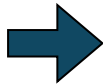


⑥街路灯 LED 化（環境配慮・省エネ）

- ・環境へ配慮したエネルギー効率の良いLED照明へ変更し、省エネ化を図ります。



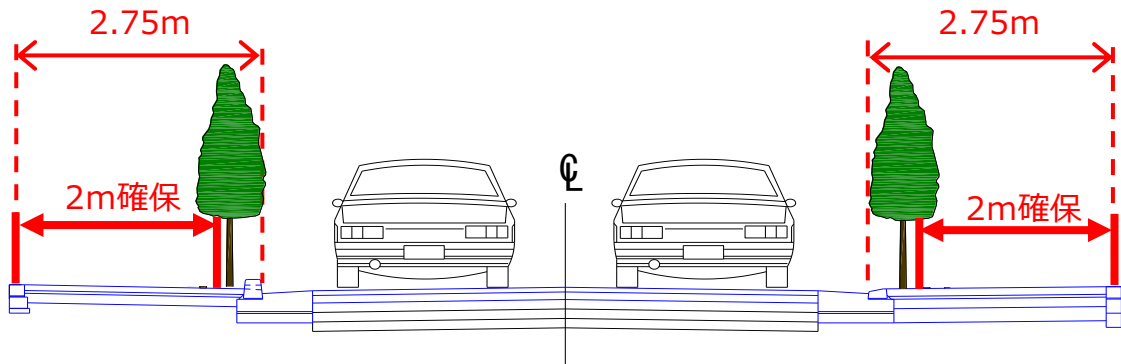
五十通り既設街路灯



LED照明（整備事例）

⑦街路樹の検討

- ・歩道が2.75mに広がるため、街路樹を植えられるスペースが生まれます。
- ・ただし有効幅員2mの確保が必要であるため、小さな樹種に限られます。

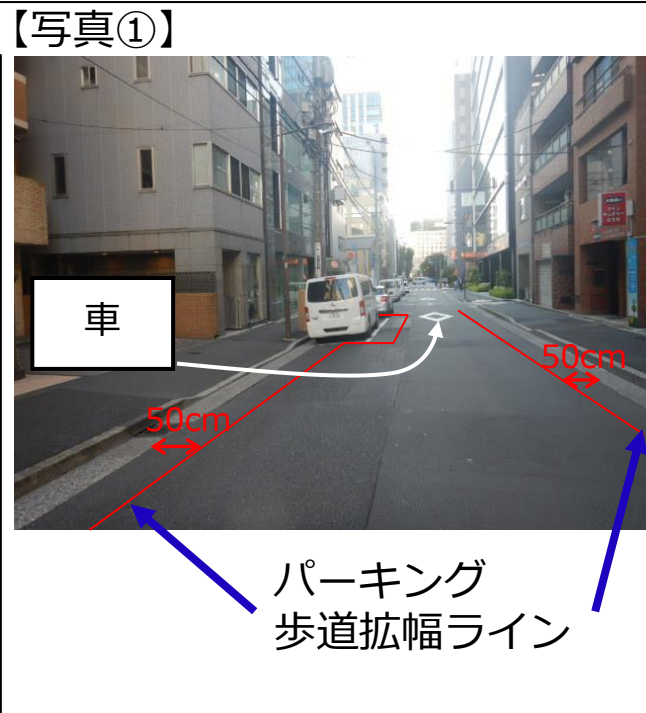
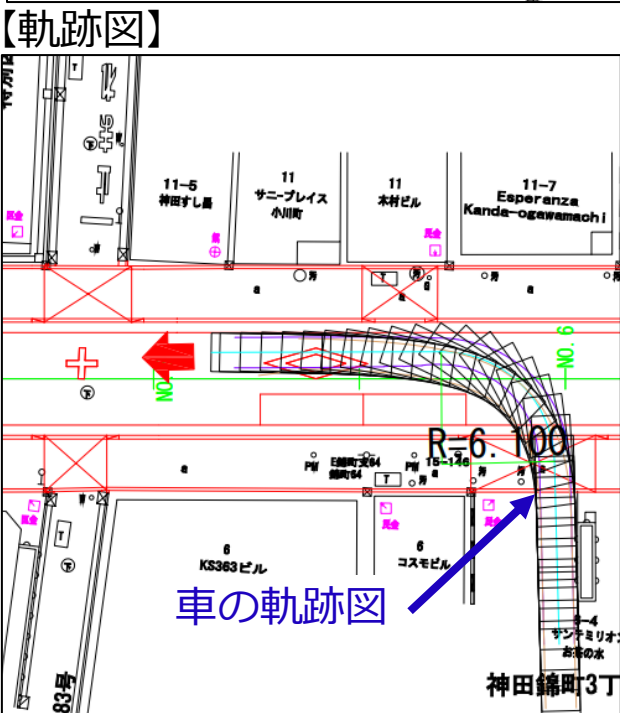
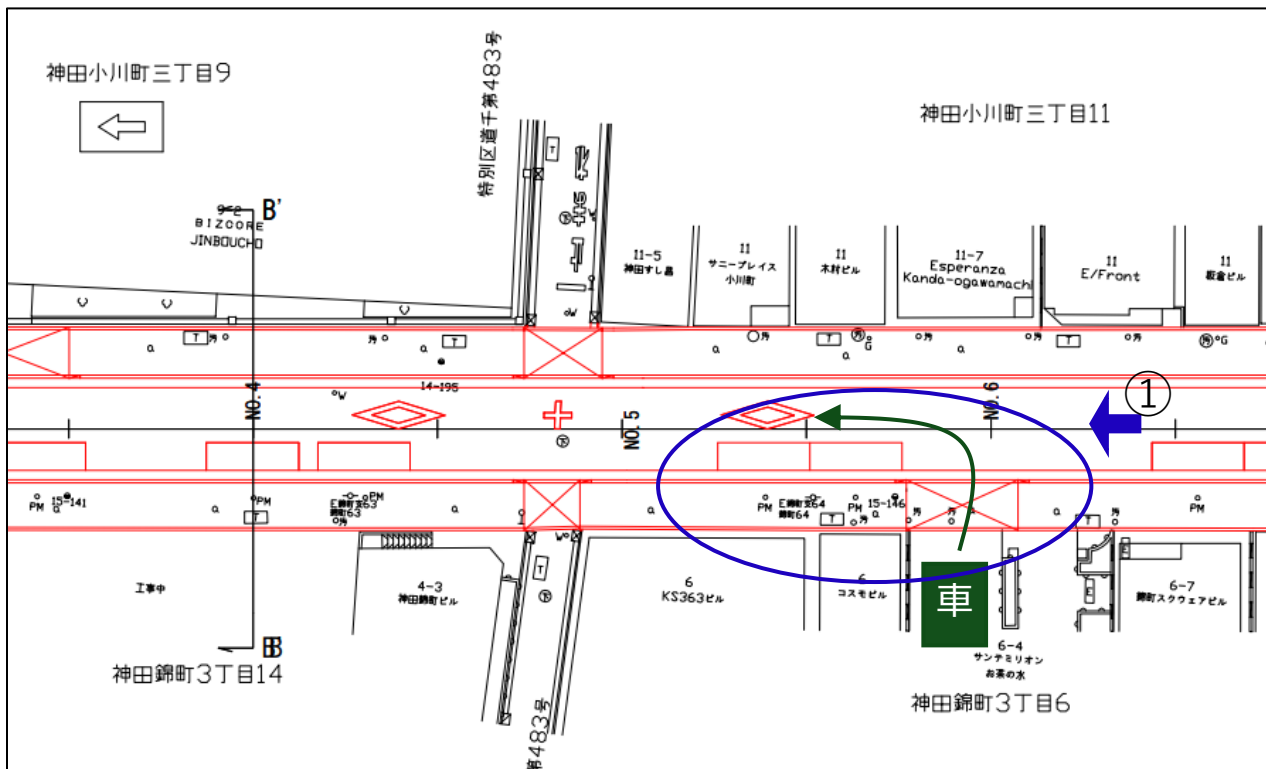


2.ご意見、ご質問事項に対する対策案

①パーキングメータについて

- ・車道が両側50 c mずつ狭くなるため、駐車場からの車の出入りに支障にならないか検討します。
- ・検討結果を基に、パーキングの移設や一部廃止が必要か警察と協議を行います。

【例】



②スピード対策について（交差点部）

- ・車のスピード抑制のため薄層カラー舗装＋狭さく標示の視覚的対策を検討します。
- 【現状写真】五十通り（カンダスクエア北側）



【例①】丸の内仲通り



【例②】南方眼坂（一番町）

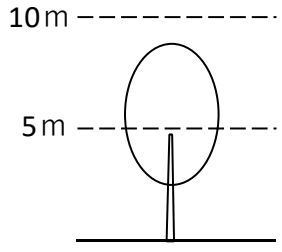
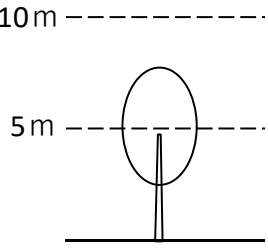
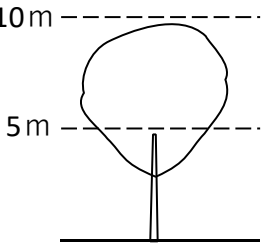
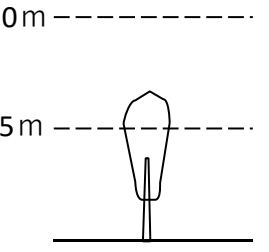


③その他

歩行者の乱横断や飛び出し、車の逆走侵入等への対策については、引続き、警察と協議を行っていきます。

3. 街路樹の樹種選定について

樹木選定比較表

樹 木 名		第1案:ハナミズキ(赤)	第2案：常緑ヤマボウシ	第3案：ヤマボウシ	第4案：アマンノガワ
科名 属名		ミズキ科 ミズキ属	ミズキ科 ミズキ属	ミズキ科 ミズキ属	バラ科 サクラ属
樹木イメージ					
特 徴		・春に薄紅色の花、秋には赤い実がなり紅葉し四季折々楽しむことができる。 ・ハナミズキは東京の街路樹に多い。	・春には樹全体が、白い花で覆われ、秋に赤い実がなり、四季折々楽しむことができる。 ・枝が直立性で樹形が整いやすい。 ・交差する道路に植栽されて、統一感が出る。	・初夏に白い花、秋に赤い実がなり紅葉し、四季折々に楽しむことができる。	・春に淡紅色の八重咲の花が咲く。 ・枝が直立性で、ほうきを逆さにしたような形となり、狭い空間での利用が可能。
概要	常緑/落葉	落葉	常緑	落葉	落葉
	開花時期	4月下旬～5月下旬	5月下旬～7月	6月～7月中旬	4月中旬～4月下旬
	果 実	10月頃	10月頃	9月頃	つかない
	樹 高	4～10m	5～8m	5～15m	4～6m
空間特性					
成長スピード		・比較的遅い。 ・剪定により4～10m程度で管理することも可能。	・比較的早い。 ・剪定により3m程度で管理することも可能	・比較的遅い。 ・放っておいてしまうと10m以上となるため、定期的な剪定が必須。	・比較的早い。
維持管理		・耐病害虫性は普通（うどんこ病に注意）。 ・剪定は3～5年毎。	・耐病害虫性は強い ・剪定は2～3年毎。 ・落ち葉が少ない。	・耐病害虫性は比較的強い。 ・剪定は3～5年毎。	・耐病害虫性は普通（アメリカシロヒトリに注意） ・剪定は5～10年毎。
区内植樹路線		・多町大通り（神田警察通り～一八通り） ・飯田橋アイガーデン周辺道路 ・柳原通り（昭和通り～中央通り）	・大門通り（中央区界～柳原通り） ・さくら通り（白山通り～雉子橋通り）	・多町大通り（一八通り～靖国通り） ・お茶の水仲通り（靖国通り～駿河台道灌通） ・早稲田通り（靖国通り～飯田橋駅）	・山王坂（永田町2丁目）

3. 街路樹の樹種選定について

植樹の配置について

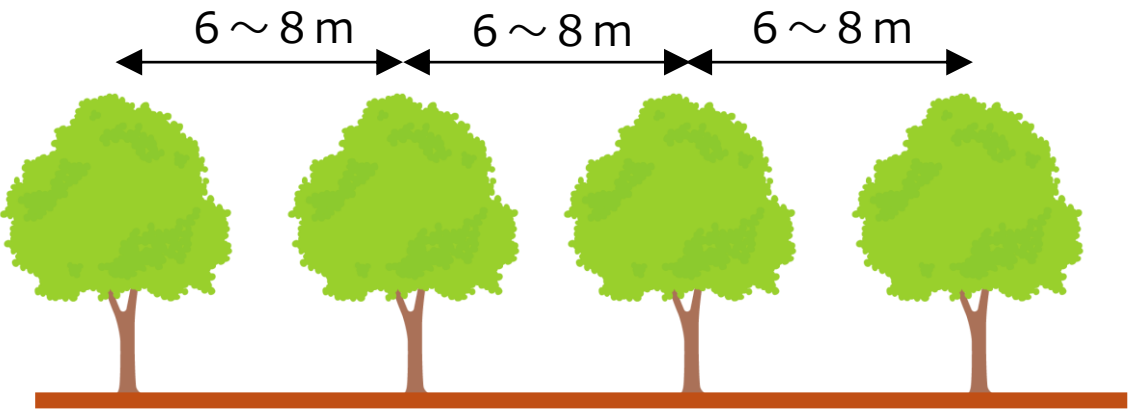
植樹については、下記の条件を考慮したうえで配置を検討していきます。

①歩道の有効幅員を2.0m以上確保します。

実際に通行できる幅として2.0m以上を確保できるよう、ツリーサークル（樹木保護版）等の設置を検討します。

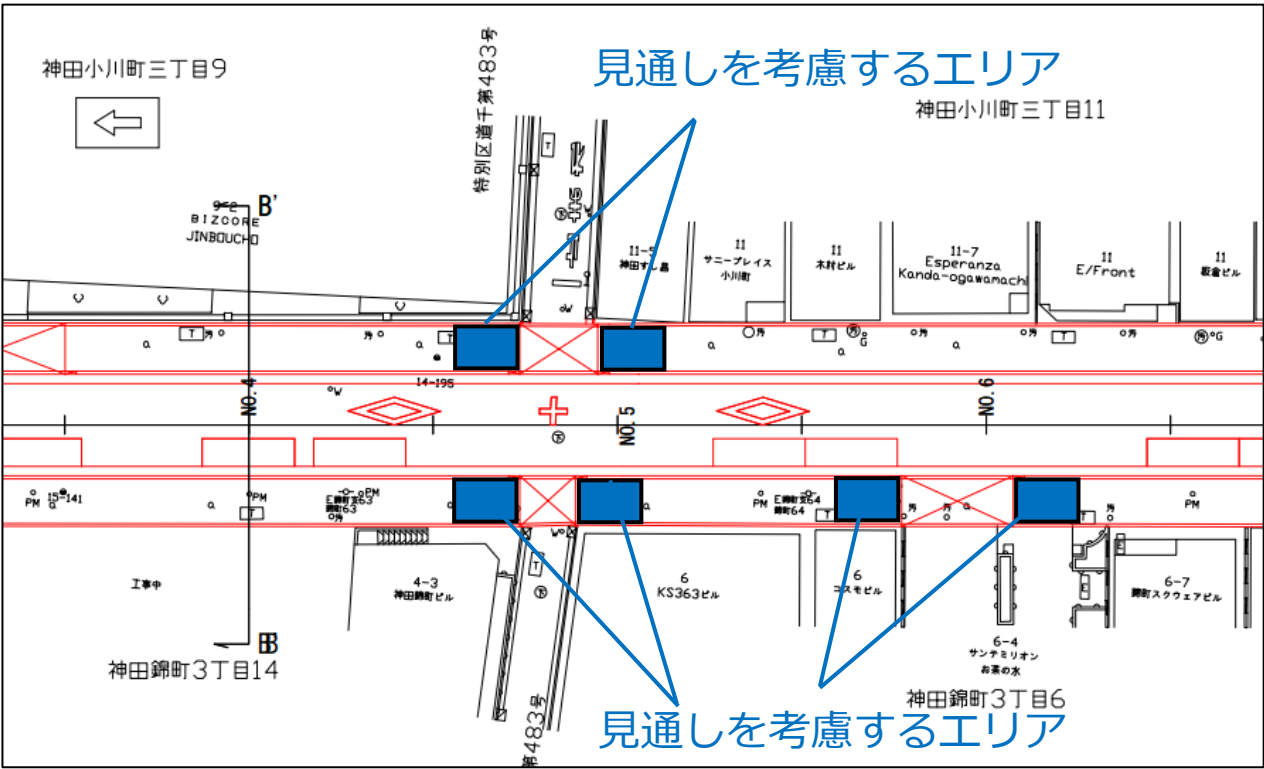


②植栽間隔は、6～8mを標準とします。



③交差点や駐車場の出入口を考慮したうえで配置します。

車からの見通しを考慮して、樹木の配置を検討します。

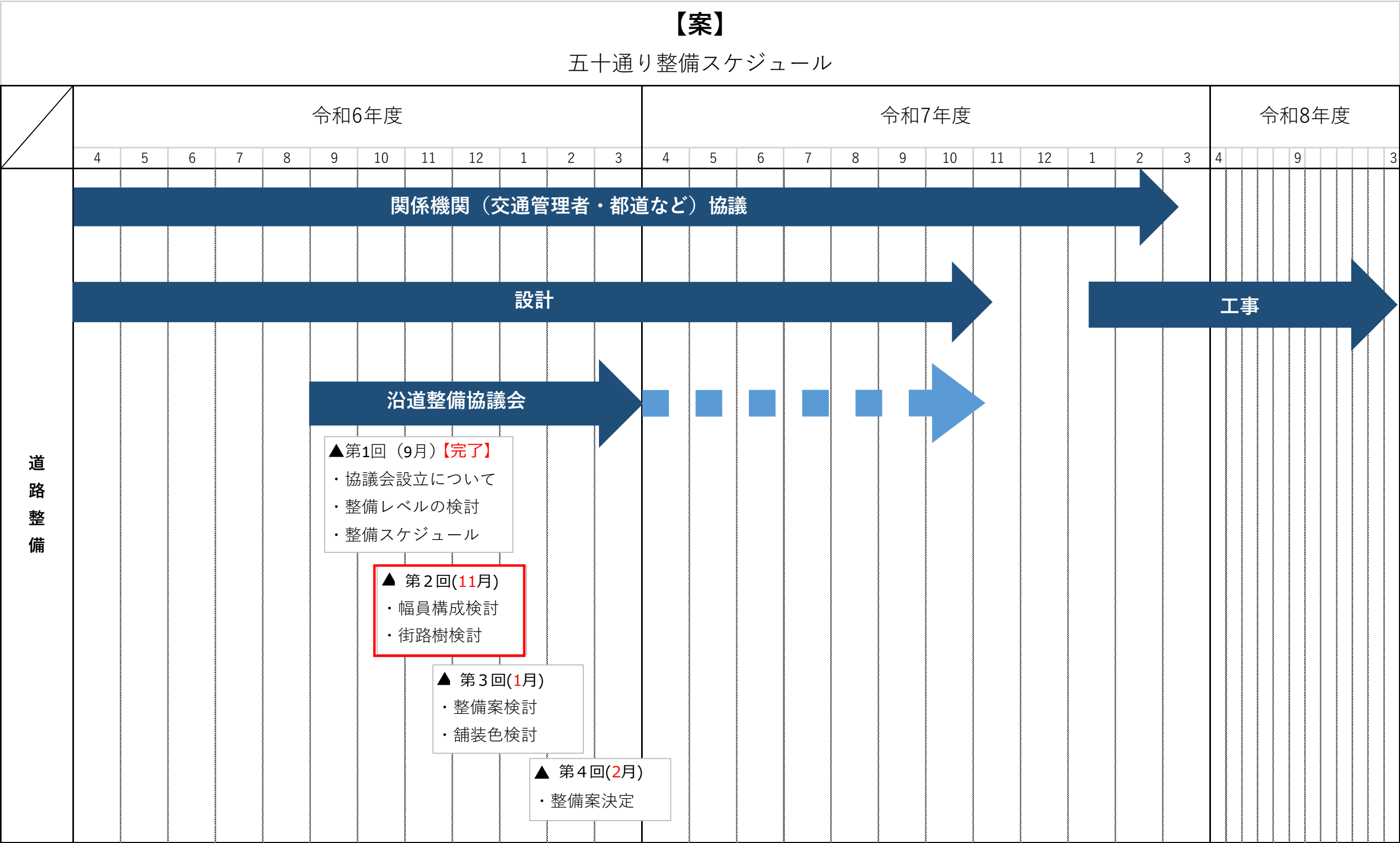


④街路灯や標識、パーキングメータに支障がないよう配置します。

- ・街路灯の照度に影響がない位置に植樹をします。
- ・交通標識やパーキングメータの位置を考慮し、妨げにならない位置に植樹します。

以上のように、様々な条件を検討したうえで、植樹位置を計画します。

4.整備スケジュール（案）



第2回 五十通り道路整備沿道協議会 議事要旨

日 時	令和6年 11 月 13 日(水) 17:00～18:00
場 所	神田公園区民館4階 洋室 A
出席者	委員:9名(1名欠席) オブザーバー:4名 事務局:2名
配布資料	・次第 ・席次表 ・五十通り道路整備沿道協議会設置要綱 ・【別表】五十通り道路整備沿道協議会委員名簿 ・第1回五十通り道路整備沿道協議会 議事要旨 ・第2回五十通り道路整備沿道協議会説明資料(A3 資料) ・五十通りだより(第1号)

1. 開会

2. 会長の挨拶

- ・障害者、福祉施設ができることを頭の片隅に入れながら、皆様のご意見を伺い、安全・安心な道路整備に向けて協議をしていきたい。

3. 議事

(1) 第1回協議会の振り返り

- ・第1回議事要旨、説明資料(1～4 頁)を基に、前回の協議会でいただいたご意見や回答について区から説明を行った。

(2) 五十通りの道路整備について

【道路整備について】

- ・前回に意見のあった歩行者の乱横断や飛び出しについては、マナーの向上が重要と考える。歩行者のマナーの向上について、引き続き安全教育を徹底していきたい。(警)
- ・街路灯が LED に変わることでは本数などは増えるか？防犯のためにも、できるだけ明るくなるよう、設置してほしい。(委)
→明るくしてほしいという要望をいただいたので、明るさに十分考慮した検討を行い設置したい。(区)
- ・五十通りは直線で見通しがいいのでスピードを出す車がいる。例えば横断歩道交差点の手前に、物理的にハンプなどを設置することは可能か？(委)一時停止を守らない車も多い(委)
→他地区で検討した経緯はあるが、騒音の関係で設置した事例はない。視覚的な対策を検討していきたい。(区)
→一時停止違反は、歩行者妨害などで取り締まりを積み重ねて、注意喚起をしていきたい。(警)

【街路樹について】

- ・樹木を植える箇所でも2mを確保することだが、車椅子と歩行者はすれ違えるのか。(委)
→2m確保できれば車椅子同士でもすれ違えるようになる。樹木以外の所は2.75mに広がる。(区)
- ・ハナミズキ、常緑ヤマボウシ、ヤマボウシは赤い実がなると記載があるが、カラスなどの被害はあるのか？(委)
→区でも多く植樹されている樹木だが、カラスなどの苦情がくることはほとんどない。(区)
- ・せっかく道路を綺麗にしても実が落ちたら道路が汚れるのではないか？(委)
→街路樹にとっては厳しい環境なので、実が多くつくことはないと思う。実が落ちて道路が汚れることは気にしなくても大丈夫だと思う。(区)

- ・幅が広い樹木だと標識が見えづらくなるので、常緑ヤマボウシやアマノガワなどの細い木が交通安全の視点からは望ましいと考える。(警)
- ・常緑ヤマボウシが私の家の前に植えてあるが、実が落ちてもし気にならない。落ち葉も少ないので良いと思う。(委)
- ・バラ科は虫がつきそうだがどうか？(委)
 - 桜は虫を全くつかないようにすることはできない。毛虫が発生することも気候によってはある。(区)
- ・五十通りの端から端まで一列で桜が咲いたら観光客等を呼び込んで、街の賑わいがうまれるのではないか。外から人を呼ぶには、桜並木のインパクトが一番強いと思う。虫の問題や落ち葉の問題はあるが、地域の活性化のために検討してはどうか？(委)
 - 交通安全上の見通しや街路灯を考慮すると、配置できるところに限られるため、川沿いのようなきれいに通った桜並木にならない可能性がある。(区)
 - 次回、街路灯や電柱の位置を考慮した樹木の配置計画図を確認しながら、常緑ヤマボウシとアマノガワで検討したい。(委)
 - 樹木の配置計画図を次回用意する。(区)

(3)協議会の周知について

- ・五十通りだよりを作成したので、回覧版や他の周知方法で町会内に周知してほしい。
- ・樹木を新たに植えることから、特に沿道の住民の方への影響が大きくなるので、沿道の方には区から五十通りだより(第1号)をポスティングする予定である。

4. その他

- ・次回以降の開催について事務連絡

5. 閉会

【備考】